

県内3人届け出

参院選 公示

第24回参院選は22日公示された。午前10時現在、沖縄選挙区(改選数1)には、幸

明推薦、無所属新人で元宜野湾市長の伊波洋一氏(64)の3氏が立候補を届け出た。島尻氏と伊波氏による事実上の一騎打ちの構図となる公算で、7月10日の



島尻 安伊子氏

島尻 安伊子(しまじり・あいこ)1965年3月生まれ、宮城県仙台市出身。上智大卒。2004年那覇市議補選で初当選。2期目の07年4月に参院補選に出馬し初当選。現在2期目。内閣府大臣政務官や参院環境委員長を経て15年10月から沖縄担当相を務める。自民党県連会長。



伊波 洋一氏

伊波 洋一(いは・よういち)1952年1月生まれ、宜野湾市出身。琉球大卒。宜野湾市職員を経て、96年に県議会議員に初当選し2期務めた。2003年に宜野湾市長に初当選し、2期目途中の10年に県知事選に出馬し、落選。12年の宜野湾市長選に再出馬したが落選した。



金城 竜郎氏

金城 竜郎(きんじょう・りゅうら)1978年11月生まれ、宮城県仙台市出身。上智大卒。2004年那覇市議補選で初当選。2期目の07年4月に参院補選に出馬し初当選。現在2期目。内閣府大臣政務官や参院環境委員長を経て15年10月から沖縄担当相を務める。自民党県連会長。

3氏は届け出を済ませた後、出発式や出陣式で気勢を上げた。那覇市の久茂地交差点での出陣式で、島尻氏は「アクセルを踏み、沖縄経済を強めていく。明るい沖縄づくりを任せてほしい」と訴えた。伊波氏は那覇市おもしろまちでの出発式で「基地のない平和な沖縄への歩みを、この選挙からスタートさせる」と主張した。金城氏は県庁前で第一声を述べた。

沖縄選挙区 立候補者名簿 (22日午前10時現在)

金城竜郎(52) 幸福・新

島尻安伊子(51) 自民・現、公明推薦

伊波洋一(64) 無所属・新

選挙権年齢を18歳に引き下げる改正公選法が施行される初の国政選挙となる。県選管によると県内では推計で約3万3千人の若者が新たに有権者に加わる。21日現在の在外選挙人を除いた選挙人名簿登録者数は1万1396人、男性56万1396人、女性59万600人となっている。

(敬称略、届け出順)